

2020年12月17日

関係各位

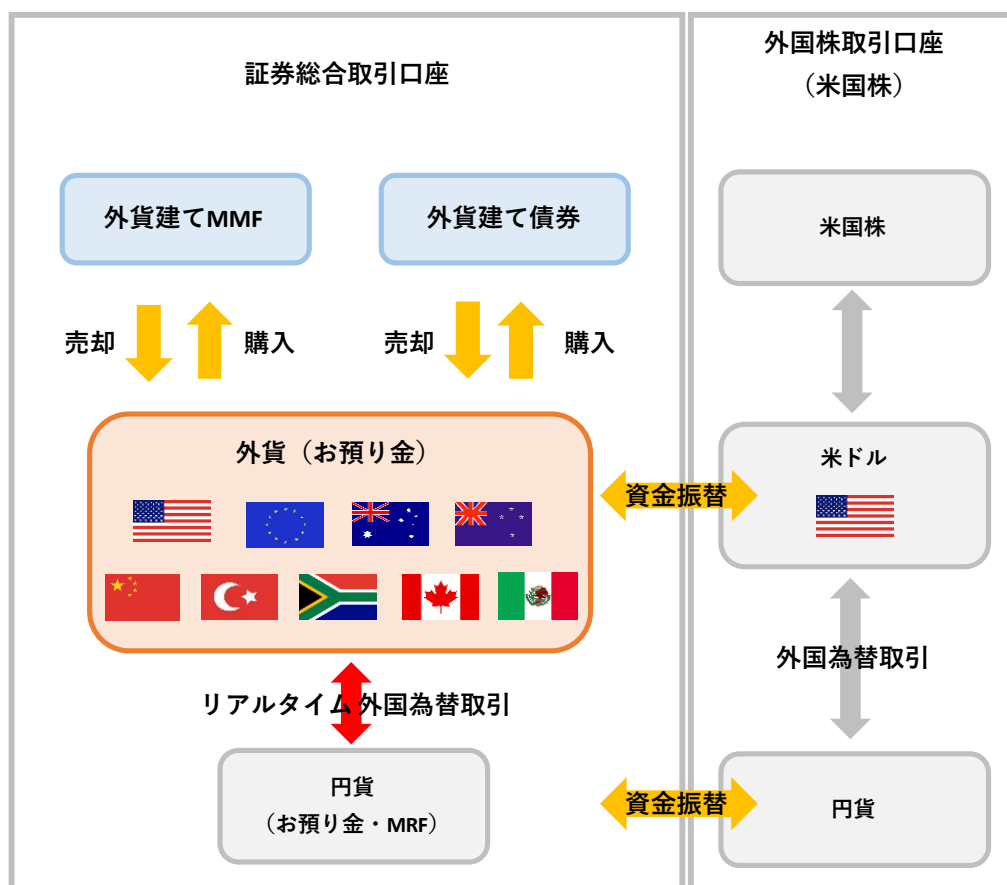
マネックス証券株式会社

主要ネット証券初、リアルタイムでの外国為替取引サービスを開始

マネックス証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：清明祐子、以下「マネックス証券」）は、2020年12月18日（金）22時（予定）より、証券総合取引口座内の外国為替（両替）取引の約定タイミングを、従来の1日1回から、リアルタイム化いたしますのでお知らせします。

これにより、外貨建て商品（外国債券や外貨建てMMF等）の取引利用者が日中の為替レートの変動に合わせ、円貨⇄外貨の両替を行うことができるようになります。

なお、外国為替（両替）取引の約定をリアルタイムに対応するのは、主要ネット証券^(※1)で初めてです。



■背景



マネックス証券では、外国債券や外貨建てMMF等、様々な外貨建て金融商品を提供しておりますが、外貨建て商品の購入に必要な外貨両替は1日1回のみに対応でした。そのため、急な相場変動時にお客様が希望する時間・為替レートで外国為替（両替）取引を行えずご不便をおかけしておりました。この度、多くのご要望にお応えし外国為替（両替）取引のリアルタイム化を実現いたしました。

■概要

証券総合取引口座を開設しているお客様が、お預り金・MRF（円）と外貨お預り金との外国為替（両替）取引をリアルタイムにその時点の為替レートで行うことができるようになります。購入した外貨で外国債券や外貨建てMMF、米国株^(※2)のお取引が可能^(※3)です。

また、外貨での利金・償還金もすぐに円貨に両替でき、より機動的に外貨を活用できるようになります。

主要ネット証券外国為替（両替）取引のサービス比較（日中約定頻度）

通貨	マネックス証券	楽天証券	SBI証券	auカブコム証券	松井証券
 米ドル	リアルタイム	1日2回（※4）	1日2回	1日1回	1日1回
 ユーロ		1日2回	1日2回	1日1回	—
 豪ドル		1日2回	1日2回	1日1回	—
 NZドル		1日2回	1日2回	1日1回	—
 人民元		1日2回	1日2回	—	—
 トルコリラ		1日2回	1日2回	1日1回	—
 南アランド		1日2回	1日2回	1日1回	—
 カナダドル		1日2回	1日2回	1日1回	—
 メキシコペソ		1日2回	1日2回	1日1回	—

※1 2020年12月17日（木）現在。主要ネット証券とは、auカブコム証券、SBI証券、松井証券、楽天証券、マネックス証券を指します。

※2 米国株取引に本サービスで両替した外貨（米ドル）を利用する場合には証券総合取引口座から外国株取引口座へ資金振替（資金移動）が必要です。

※3 円貨から直接購入することも可能です。

※4 夜間は為替取引（リアルタイム為替取引）サービスを提供しております。

（対象時間：16：00～05：00（冬時間6:00））

詳細はマネックス証券ウェブサイト（https://info.monex.co.jp/news/2020/20201217_01.html）をご覧ください。

今後もマネックス証券は、マネックスグループのブランドステートメント「[For Creative Minds](#)」に掲げる、従来の枠組みを超えた新しい発想や視点に基づき、創造性を携えて、新しい「お金の未来」を常に提案してまいります。

以上

【マネックス証券でのお取引に関する重要事項】

マネックス証券が扱う商品等には、価格変動等により元本損失・元本超過損が生じるおそれがあります。

投資にあたっては、契約締結前交付書面、目論見書の内容を十分にお読みください。

【マネックス証券株式会社について】

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 165 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、

一般社団法人 日本暗号資産取引業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会